

## 9 法律や条例との対照（数値基準）

項目	本指針		バリアフリー法 建築物移動等円滑化基準 (建築物移動等円滑化誘 導基準)	新潟県福祉のまちづくり条例 整備マニュアル 整備基準 (目標となる基準または配慮 すべき基準)
	基本	推奨		
◆6-1 全体共通				
<b>(1) 路面・床</b>				
スロープの勾配	1/12以下 屋外1/15以下 歩道内1/20以下		1/12以下 (屋外1/15以下)	1/12以下 (屋外1/15以下)
排水溝ふた	ピッチ10mm以下	歩行者通行部分 ピッチ5mm以下		
<b>(2) 視覚障害者誘導用ブロック</b>				
敷設幅		30cm以上		(30cm以上)
敷設方法	階段			(終始点から15～ 30cm程度)
	エレベーター	乗り場のボタンから 30cm程度手前		
	エスカレーター	乗降口のランディン グプレートから30cm 程度		(乗降口のランディン グプレートから30cm 程度)
敷設幅		30cm以上		(30cm以上)
輝度比		2.0以上		(2.0以上)
<b>(3) 手すり</b>				
高さ	2段	65cm程度		(65cm程度)
	1段	85cm程度		(85cm程度)
		80cm程度		(80cm程度)
エレベーター内の手すりの高さ		75cm程度		(75～85cm程度)
壁からの間隔		5～6cm程度		(5～6cm程度)
太さ		4cm程度(小児用3cm 程度)		(4cm程度(小児用 3cm程度))
階段やスロープの水平部分の長さ		45cm以上		(45cm以上)
エスカレーターの移動手すりの長さ		くし板から70cm程度		(くし板から70cm程 度)
エスカレーターの固定手すりの長さ		100cm以上		(100cm以上)
<b>(4) 扉・出入口</b>				
開き戸のガラス窓の位置・大きさ		床から60cm程度の位置を下端に、縦90cm程度、横20cm程度		(床から60cmの位置を下端に、縦90cm、横20cm程度)
開き側の壁面の広さ		45cm以上		
ガラス戸に貼る目印の高さ		下：100～120cm程度 上：140～160cm程度		
自動ドア開閉時間	可能な限り長く			
ドアハンドル		80～90cm程度		(90cm程度)
<b>(5) 各種スイッチ・コンセント</b>				
スイッチの位置		100cm程度		(35～110cm)
コンセントの位置		50～100cm程度		(35～110cm)

項目	本指針		バリアフリー法 建築物移動等円滑化基準 (建築物移動等円滑化誘 導基準)	新潟県福祉のまちづくり条例 整備マニュアル 整備基準 (目標となる基準または配慮 すべき基準)
	基本	推奨		
<b>(7) 備品</b>				
テーブル・机下部のスペース		高さ70cm程度、奥行き45cm程度		カウンター高さ75cm程度(車椅子用は70~80cm、奥行き45cm程度)、幅80cm以上
設置する高さ		75cm程度		(70cm前後)
公衆電話 電話台下部のスペース		高さ70cm程度、奥行き45cm程度		(高さ65cm程度、奥行き45cm程度)
ダイヤル・プッシュボタンの中心位置の高さ		90~100cm程度		(90~100cm)
自動販売機操作部分の高さ	45~125cm程度			(45~125cm程度)
器水 飲み	高さ	70~80cm程度		
	下部のスペース	高さ70cm程度、奥行き45cm程度		
◆6-2-1 移動空間 (施設まで)				
<b>(2) 周辺道路</b>				
歩道	幅員	200cm以上		200cm以上
	段差	2cm		2cm
◆6-2-2 移動空間 (施設敷地内)				
<b>(2) 駐車場</b>				
駐車スペース	幅員	250cm以上(乗降スペース込)		
ゆったり駐車場	駐車台数	全駐車台数 200以下: 駐車台数×1/50以上 200超: 駐車台数×1/100+2以上		
	幅員		300cm以上(乗降スペース込)	
障害者等用駐車場	幅員			
	奥行き		600cm以上	
乗降スペース	幅員		90cm以上	
	奥行き			
駐車台数		全駐車台数 200以下: 駐車台数×1/50以上 200超: 駐車台数×1/100+2以上	車椅子使用者用駐車施設を1以上設ける	障害者等用駐車場を1以上設ける
			(全駐車台数 200以下: 駐車台数×1/50以上 200超: 駐車台数×1/100+2以上)	(全駐車台数 200以下: 駐車台数×1/50以上 200超: 駐車台数×1/100+2以上)
幅員		350cm以上(乗降スペース込)	350cm以上	350cm以上
奥行き			600cm以上	
乗降スペース			140cm以上	
<b>(3) 屋外通路</b>				
幅員		140cm以上	120cm以上 (180cm以上)	120cm以上 (180cm以上)
利用者の多い施設		180cm以上		

項目	本指針		バリアフリー法 建築物移動等円滑化基準 (建築物移動等円滑化誘 導基準)	新潟県福祉のまちづくり条例 整備マニュアル 整備基準 (目標となる基準または配慮 すべき基準)
	基本	推奨		

◆ 6-2-3 移動空間 (施設内)

(1) 玄関				
幅員	80cm以上	90cm以上	80cm以上	80cm以上
利用者の多い施設	1以上を120cm以上	すべてを120cm以上	(1以上を120cm以上、他のものは90cm以上)	(1以上を120cm以上、他のものは90cm以上)
扉前後のスペース		150×150cm以上 開き戸側は200×200cm以上		(140×140cm以上)

(2) 通路 (廊下)				
幅員	140cm以上		120cm以上 (180cm以上)	120cm以上 (180cm以上)
利用者の多い施設		180cm以上		
通路途中のスペース		180cm以上	(140cm以上)	(140cm以上)
壁当たり(キックプレート)の高さ		10~35cm程度		(15~35cm程度)
突起物の突き出し部分の長さ		高さ65cm以上の部分に設けるときは10cm以下		(高さ65cm以上の部分に設けるときは10cm以下)

(3) スロープ				
幅員	140cm以上 (階段併設：120cm以上)		120cm以上 階段併設：90cm以上	120cm以上 階段併設：90cm以上
利用者の多い施設		160cm以上 (階段併設140cm以上)	(150cm以上) (階段併設120cm以上)	
勾配	1/12以下 高さ75cm以内ごとに150cm以上		1/12以下 高さ75cm以内ごとに150cm以上	1/12以下 高さ75cm以内ごとに150cm以上
途中の平坦部の広さ				
終始点の広さ	150×150cm以上			
脱輪防止の立ち上がりの高さ	5cm以上			(5cm以上)

◆ 6-2-4 移動空間 (昇降スペース)

(2) 階段				
蹴込	2cm以下			(2cm以下)
蹴上げ		16cm以下	(16cm以下)	(16cm以下)
踏面		30cm以上	(30cm以上)	(30cm以上)
幅員		150cm以上		(140cm以上)
利用者の多い施設		180cm以上	(140cm以上)	
立ち上がりの高さ		5cm以上		(5cm以上)

項目	本指針		バリアフリー法 建築物移動等円滑化基準 (建築物移動等円滑化誘 導基準)	新潟県福祉のまちづくり条例 整備マニュアル 整備基準 (目標となる基準または配慮 すべき基準)
	基本	推奨		
<b>(3) エレベーター</b>				
かごの広さ	幅 100cm × 奥行き 135cm以上		奥行き135cm以上	幅 100 × 奥行き 135cm以上
建築面積2,000㎡以上	1.89 m <sup>2</sup> (140 cm × 135cm)以上		幅140cm以上	140cm × 135cm以上
利用者の多い施設		2.16 m <sup>2</sup> (135 cm × 160cm) 以上	(幅160cm以上)	(2.16㎡以上)
扉の幅員	90cm以上		80cm以上	80cm以上
乗り場周辺の広さ	150×150cm以上		幅及び奥行き 150cm以上	150×150cm以上
利用者の多い施設		180×180cm以上		
押し閉ボタンの高さ	100cm程度			(100cm程度)
し横型操作盤の高さ	100cm程度			(100cm程度)
ボタ乗り場のボタンの高 タさ	100cm程度			(100cm程度)
かごと建物の床との間隔		2cm以下		(3cm以下)
扉の開閉時間(横型操作 盤、乗り場ボタンによる 操作の場合)	可能な限り長く			(通常よりも長く)
<b>(4) エスカレーター</b>				
幅員		100cm以上		80cm以上
水平部分の広さ		3枚以上同一平面上		3枚以上同一平面上

項目	本 指 針		バリアフリー法 建築物移動等円滑化基準 (建築物移動等円滑化誘 導基準)	新潟県福祉のまちづくり条例 整備マニュアル 整備基準 (目標となる基準または配慮 すべき基準)
	基 本	推 奨		

◆ 6-3 個別空間

(1) トイレ				
共通事項	大便器の高さ	40~45cm		(40~45cm)
	小便器	低リップ式		床置き式、壁掛式(受 け口の高さ35cm 以下)
	荷物置き台・フック の高さ		台：60~65cm程度 フック：165~ 175cm程度	
	洗面台	高さ 下部のスペース 高さ(子ども用)	80cm程度 高さ70cm程度、奥行 き45cm程度 55cm程度	(80cm以下) (高さ60cm以上)
トイレ	出入口の幅員	80cm以上	90cm以上	80cm以上
	ブ ー ス	広  さ 扉の幅員 簡易型トイレの 幅員	120×90cm以上 60cm以上 80cm以上	120×100cm以上 65cm以上 90cm以上
	個別機能を備えた トイレ	1以上設置	便房総数 200以下：総数× 1/50以上 200超：総数× 1/100+2以上	1以上設置(多目的) (便房総数 200以下：総数× 1/50以上 200超：総数× 1/100+2以上)
	出入口の幅員	90cm以上	100cm以上	80cm以上
	広  さ	150cm以上の円が内 接でき、200× 200cm以上	220×220cm以上	(150cmの円が内接 でき、200×200cm を標準)
	出入口前の空間		150×150cm以上	(140×140cm)
	手すりの高さ	65~70cm程度		(65~70cm)
	洗面台下部のスペース	高さ70cm程度、奥行 き45cm程度		(高さ60cm以上)
(3) 窓 口				
夕受 1付 カウ ン	高さ(立位用)	90~100cm程度		
	高さ(座位用)	75cm程度		(70~80cm)
	幅 員	80cm以上		80cm以上
	下部のスペース	高さ70cm程度、奥行 き45cm程度		(高さ65cm程度、奥 行き45cm程度)
記 載 台	高さ(立位用)	90~100cm程度		
	高さ(座位用)	75cm程度		(70~80cm)
	幅 員	80cm以上		80cm以上
	下部のスペース		高さ70cm程度、奥行 き45cm程度	(高さ65cm程度、奥 行き45cm程度)
(4) ベビーコーナー				
出入口・通路の幅員	80cm以上	90cm以上	80cm以上	80cm以上

項目	本 指 針		バリアフリー法 建築物移動等円滑化基準 (建築物移動等円滑化誘 導基準)	新潟県福祉のまちづくり条例 整備マニュアル 整備基準 (目標となる基準または配慮 すべき基準)
	基 本	推 奨		
<b>(5) 店舗 (食堂・売店等)</b>				
出入口の幅員	80cm以上	90cm以上		80cm以上
店舗内通路幅員		140cm以上		
陳列棚の高さ		45~100cm程度		
販売(レジ)カウンターの 高さ		90~100cm程度		
販売(レジ)カウンター 下部のスペース		高さ70cm程度、奥行 き45cm程度		(高さ65cm程度、奥 行き45cm程度)
券売機の硬貨投入口・ポ タン等の高さ		45~100cm程度		(45~125cmの範囲 内)
<b>(6) 浴室・シャワー室・脱衣室</b>				
事共 出入口の幅員	80cm以上	90cm以上	(80cm以上)	80cm以上(90cm以上)
項通 利用者の多い施設	90cm以上	120cm以上		
腰掛台・ベンチ等の高さ		40~45cm程度		(40~45cm程度)
浴槽の深さ		50cm程度		(50cm程度)
<b>(7) 客席・観覧席・舞台・楽屋</b>				
事共 出入口の幅員	80cm以上	90cm以上	80cm以上	80cm以上
項通 利用者の多い施設	90cm以上	120cm以上		
車いす対応客席数	客席数×1/200以上			客席数×1/200以上
客席・観覧席の車いす対 応スペース	幅90cm以上、奥行き 150cm以上	幅150cm以上、奥行 き150cm以上		幅90cm以上、奥行き 150cm以上
通路幅	140cm以上			(120cm以上)
<b>(8) 宿泊室</b>				
障害者が円滑に利用できる 客室数	客室総数が50以上の 場合は1以上	全客室数 200以下：客室数× 1/50以上 200超：客室数× 1/100+2以上	客室総数が50以 上の場合、客室 総数の1/100を乗 じた数	(全客室数 200以下：客室数× 1/50以上 200超：客室数× 1/100+2以上)
出入口の幅員	80cm以上	90cm以上	80cm以上	80cm以上
移動空間の幅員	80cm以上	120cm以上		
障害者が円滑に利用できる客室	90cm以上	120cm以上		
車いす回転スペース	150×150cm以上			(直径150cm以上)
ベッドの高さ		40~45cm		(40~45cm)
ベッド側面スペース		150cm以上		(140cm以上)
<b>(9) その他</b>				
室湯 流し台下部のスパー 沸 ス		高さ70cm程度、奥行 き45cm程度		

◆ 6-4 情報・案内

(1) 案内標示

共通事項	遠くから見るサイン 下端の高さ		240cm程度		
	見近 るく から サイン上 端の高さ ツィーフ 中心位置 の高さ		220cm程度		
	色 彩	文字と下地の 明度差	135cm程度		
			5以上		

◆ 6-5 避難

(3) 避難通路

幅員	140cm以上			
利用者の多い施設		180cm以上		
非常扉・防火扉幅員	90cm以上			

注) 網掛けは、国・県の基準より厳しい基準、または、国・県に規定されていない基準。